



2023年2月6日
株式会社 阿波銀行

大伸工業有限会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、大伸工業有限会社（代表取締役 杉友 伸康、本社：徳島県吉野川市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	大伸工業有限会社
所在地	徳島県吉野川市山川町久宗 267 番地 1
代表者	杉友 伸康
業種	土木建築工事業
設立	1986 年 5 月 22 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



大伸工業有限会社 代表取締役 杉友 伸康

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	働きがいのある職場づくり	社員一人一人が仕事に対して高い意識を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	① (1)働き方改革を行うため、就業規則の変更・見直し (2)少数精鋭の職人体制を構築するため、資格取得の費用の補助と資格手当を新設	
			② (1)(2)2024年までに実施	
社会	社会・地域活動の情報発信	地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。	① (1)自社周辺の清掃活動 (2)社内や地域の活動をSNSにて発信	
			② (1)月1回実施 (2)月1回発信	
社会・経済	顧客ニーズや課題の把握・改善	製品サービスに関する顧客の意見やニーズを積極的に収集し、改善検討を行う経営を目指します。	① (1)顧客の声を製品・サービスに反映させる仕組みを構築 (2)ホームページの見直しと更新を実施し、当社の情報を発信	
			② (1)随時実施 (2)毎月実施	
経済	DXの推進	鉄骨用3DCAD等のDX推進により働き方改革や業務の効率化、ビジネスモデルの変革に取り組みます。	① (1)DX対応型設備を推進し、従業員が現場における課題抽出を行い変革に取り組み、顧客ニーズに対応 (2)新3K(給与が適正、休暇がとれる、希望が持てる)を実現し処遇を改善	
			② (1)研修会を月1回実施 (2)月1回職場の課題を話し合う	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。